

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500



●2014-2015年度RIテーマ
LIGHT up ROTARY
 ゲイリーC.K.ホアンRI会長
 ●第2510地区重点目標
 RIテーマ「ロータリーに輝きを」
 を推進しよう

**55年の歴史の蓄積の上に立って
 ロータリーにさらなる輝きを**

●再来週9月19日金のプログラム

◎移動夜間例会 点鐘pm6:00～「レストラン 好」
 姉妹友好クラブ酒田ロータリークラブ参加

●来週9月12日金のプログラム

◎ガバナー公式訪問 羽部 大仁ガバナー(札幌南RC)

●今週9月5日金のプログラム

◎「青少年奉仕委員会担当例会」

スピーカー 中島 正人氏(小樽市教育委員会教育部指導室主幹)
 上林 猛氏(小樽市教育委員会教育長)

09

通巻 第2665号
 2014年9月5日発行

1960年創立
 昭和35年2月5日

●第8回例会報告 8月29日金 「臨時総会」・「会員組織委員会担当例会」/「ロータリーの現状と会員増強」 岩松会員

■ロータリーソング ■ 「奉仕の理想」

■ゲスト・ビジターの紹介 ■

坂田 道昭氏、遠藤 友紀雄氏、山形 俊夫氏(小樽RC)

■ごあんない ■ 荒田 純司氏(小樽青年会議所理事長)

・公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会第63回北海道地区大会小樽大会が9月5日(金)～7日(日)3日間開催されますが、日頃より私どもの活動にご理解とご協力を賜っておりますことを、心中より厚く御礼しご案内申し上げます。



■会長報告 ■ 加藤会長

・来る9月19日(金)開催の例会はポリオ撲滅及び姉妹(酒田RC)交流夜間例会となります。午後5時より小樽運河プラザ公共広場にて小樽市民へのポリオ撲滅PRと募金活動。午後6時より好(ハオ)にて例会。引き続き酒田RCを迎えての懇親会となります多数の会員みな様のご参加をお待ちしております。
 ・10月5日(日)開催の地区大会には現在会員39名の登録をいただいておりますご協力のほど有難うございます。

■幹事報告 ■ 工藤幹事

・クラブ活動計画書4頁クラブ奉仕委員会濱本 進副会長の名前が、宮本 進と誤植。訂正のほど宜しくお願いいたします。
 ・9月5日(金)例会プログラムスピーカーは中島 正人主幹で上林猛教育長は同伴となります。
 ・正武家事務員が各テーブルを回り、地区大会の登録料を徴収させていただきますご協力のほど宜しくお願い申し上げます。
 ・おたる潮まつり実行委員会杉江実行委員長より、第48回おたる潮まつりへの協賛についてのお礼状が また小樽リトルシニア球団より協賛金贈呈のお礼状が届いております。
 ・小樽RCより例会変更のお知らせ=9月16日(火)→9月13日(土)に変更。
 ・岩内RCより例会変更のお知らせ=9月4日(木)移動例会点鐘12:30岩内パークゴルフ場
 =9月17日(水)移動夜間例会点鐘18:00 4クラブ合同例会 場所:ホテル 水明閣

・蘭越RC例会休会のお知らせ=9月8日(月)・15日(月)休会
 ■ごあいさつ ■ 坂田道昭氏(小樽RC会長)

・おたる潮まつりにご協力をいただき誠に有難うございました重ねて御礼申し上げます。また次年度にもご協力のほどお願い申し上げます。
 ・9月17日(水)18:45小樽運河プラザ3番庫にてEND POLIO NOWチャリティー Jazz 2014 in OTARUを開催いたします多数のご参加をお待ち申し上げます。
 ・9月13日(土)ロータリーデーとしてウイングベイ小樽ネイチャーチャムバーで賑々しく開催いたしますので精々ご来場いただければと存じます。



■委員会・同好会報告 ■

ゴルフ同好会 大倉会員

・8/23開催の3クラブ合同ゴルフ大会にて個人戦で私が優賞松浦会員が準優賞で団体戦も我が小樽南RCが優賞となりましたご報告いたします。
 ・明日ゴルフ同好会納涼コンペを開催致します。

納涼ゴルフコンペ成績
 於エーランドゴルフ場 8/30(土)

優賞	板垣会員	1位	山田(正)会員	4位	宮川会員
		2位	濱本会員	5位	米山会員
準優賞	三栖会員	3位	大倉会員		

●臨時総会 ～決算報告・予算～ 議長 加藤会長

- ◆事業報告並びに決算報告 山村直前幹事
- ◆監査報告 西 監査
- ◆本年度活動計画及び目標並びに収支予算表 工藤幹事



**全件すべて異議無く
 承認されました。**

会員組織担当例会

「ロータリーの現状と会員増強」

スピーカー：岩船会員

●現 状

①会員の制度について

従来ロータリークラブは一定の区域を定め、その区域内に事業所又は住宅がある適格者を職業で分類し、その中から一業種一人の原則でしたが、2001年制度が変わり会員50名までは5名51名以上は会員数の10%までとなる。

②例会の出席について

従来は毎週一回の例会に出席し、メイクアップは前後一週間以内が二週間となる。また理事会承認のプロジェクト・クラブ主催の地域行事会合の参加クラブ理事会に出席した場合、更にロータクト・インターアクト地域社会の共同体に出席した場合も同様 RIから承認された親睦活動等に出席した場合も認められる。

③奉仕活動について

従来は職業奉仕が中心であった活動が人道主義に基づく奉仕活動が主流になっている。(社会奉仕活動) これからは会員増強を容易にする為に諸規則が緩和され、当初の厳しさが無くなり、この事でロータリーの基本理念が失われ、ボランティア団体に移行するのではと懸念される。(第2720地区別府中央RC初代会長鳴海淳朗日く)

④推薦にあたってのアドバイス

- ・奉仕とは他人のことを思い、他人のためにつくす。
- ・最もよく奉仕する者は最も多く報いられる。
- ・奉仕とは常に考えて奉仕することです。

即ち (例えば)

- ※製造業の場合 これ以上良いものは造れない。
- ※サービス業の場合 これ以上良いサービスは出来ない。
- ※医師の場合 患者のために現時点で最善の医療をする。

そのために常に新しい夢を見て、常に新しい視点に立って考えを実行するよう心がけることです。この事で年を取る暇も無くロータリーは青春を作ると言えるでしょう。

⑤入会金について

当クラブでは独自の問題として、入会を容易にするためか、入会金従来は8万円であったものを5万円に減額しました。このことは、入会金は決め方次第では、0円でも良いわけですが、クラブ財政と市内クラブとの協調等

■出席委員会■

●平成26年8月29日

会員総数 73名 本日の欠席者 12名
 安部、浅村、石上、岡崎、角野、坪井、野村、新倉、盛、前川、湊、山田(正)

●平成26年8月1日

会員総数 73名 出席摘要免除者 16名

総合的に考えるべき問題でしょう。

●本年度増強に当たっての配慮事項

- I. ロータリー情報伝達の徹底
- II. 例会の魅力の強化
- III. 会員相互の自由な意見交換 (会員間の派閥の解消)

※派閥とは 同じ出身、所属や利益などによって結びついている排他的な仲間。

※排他とは 仲間以外のものを退けること。自分や仲間の利益・快楽主張などを中心に考える主義。

- IV. 理事会の役割、クラブ協議会の目的等を理解し会員相互の親睦強化を重視し、一層の増強はもとより退会者が出ない様関係委員会 (特に情報・広報等) と連絡を密にして会員全員の力に対応することが必要と思う。これらを実現するためにも炉辺会合 (内容・規模等を充分検討の上) 開催の必要性を痛感した次第です。特に過日開催のクラブ協議会で沢山の発言 (挙手発言4名・書類発言1名) があったことも考慮し、意見統一を計り一丸となって活動するためにも必要かと思えます。

⑥青春とは

辞書では少年期と壮年期の間で心身が十分発達・成熟する思春期。人生のある時期を言うのではなく、優れた想像力・燃える情熱・勇猛心・安易を振りすてる冒険心を青春という。理想・情熱を失ったときに老いて青春がなくなる。

サムエル・ウルマンの詩「青春」

：青春とは人生のある時期をいうのではなく心の持ち方である：
 優れた想像力、たくましく意志、炎ゆる情熱、
 こういう様相を青春というのだ。
 年を重ねただけでは人は老いない。

歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時には精神はしぼむ
 人は信念とともに若く、疑惑とともに老いる。
 人は自信とともに若く、恐怖とともに老いる。
 希望ある限り若く、失望とともに老い朽ちる。

— 詩人 サムエル・ウルマン —

1840年ユダヤ人を両親の長男としてドイツで誕生、その後アメリカに移住教育者として活動し、晩年数編の詩を作る。

瀬戸内寂聴 (92歳) 日く

「長寿とは、常に恋愛し、改革することである」

年を重ねても、いつまでも「青春」を謳歌したいものです。

病欠者数	0名	出席計算員数	名
ホーム欠席者数	10名	メーキャップ	2名
純欠席者数	8名	確定出席率	88.41%

■メーキャップ■

8/20岡崎 (国際R)
 8/22柴田、山田 (正) (小樽RC)